

桜の宮小学校図書室おすすめの本

2022年2月版

『給食番長』 よしながこうたく/作 好学社

「番長」と聞くと、怖そうなお兄さんの登場するお話かな？と、思うかも知れませんが、主人公は小学1年生です。でも、「番長」と呼ばれるからには、なかなかのツワモノ… 番長のいる1年2組は、今日も大騒ぎ。給食はいつものように、残り物でいっぱい。悲しくなった給食のおばちゃんたちは、家出をします。さあ、たいへん！給食が食べられない！番長はどうやって、解決するのでしょうか？

『いるのいないの』 京極夏彦/作 町田尚子/絵 東雅夫/編 岩崎書店

古い家で、おばあちゃんと二人で暮らすことになった男の子。

高い天井の上の方は、暗くてよく見えない。気になるけれど、よく見えない。何か…いるの？

岩崎書店の『怪談えほん』シリーズの1冊です。とびきり怖いお話なので、怪談、幽霊、妖怪などが苦手な人は、見ないでくださいね。

『つくしちゃんとおねえちゃん』 いとうみく/作 丹地陽子/絵 福音館書店

2年生のつくしと、4年生のおねえちゃんの、短いお話を5つ集めました。おねえちゃんは、とても頭がよくて、ピアノも上手に弾けます。つくしは、ちょっと、ぼんやりさん。二人はケンカすもするけれど、お互いを思いやるやさしいところもあるのです。ケンカするほど仲がいい、っていいものですものね。

『名探偵シャーロック・ホームズ』 横山洋子/監修 コナン・ドイル/作 芦辺拓/編・訳

学研 『10歳までに読みたい世界名作』シリーズより

舞台は少し昔のイギリス。飛びぬけた推理力で、難事件に挑むホームズ。相棒は、医師のワトスン。

警察もお手上げの事件、誰にも知られないように解決したい事件、ホームズの名声を聞き持ち、込まれる事件…今日も、ベーカー街のホームズの家には、誰かが事件を抱えてやってくるのです。そして、それを冷静に解決していくホームズ。ぜひ、推理小説の傑作を楽しんで下さい。



リーディングトラッカーの作り方

リーディングトラッカーとは？

リーディングトラッカーとは、読みたい行に集中して読めるように、両隣の行の文字を隠して、読み進めていく読書補助具です。

リーディングトラッカーの作り方

準備するもの…クリアファイル A4サイズ できるだけ透明なものがよい。

マスキングテープ 1.5cm 幅 無地で色の濃いもの。

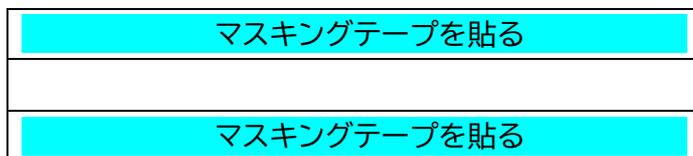
ハサミ・定規・筆記用具

手順

①クリアファイルの閉じている部分を切り落とし、A4サイズのシート2枚にする。

②シートを4.5cm 幅に切る。

③切ったシートの両端に合わせて、マスキングテープを貼る。



4.5cm
幅に切る

④四隅を丸くカットして、出来上がり。

使い方

マスキングテープが貼られていない部分を、読みたい行に合わせて。

国語の教科書(低学年用)の場合、ちょうど1行ずつ読み進めることができるサイズです。

